

新居守村 あらたにまもり 國學者、歌人。文化五年八月十五日上野國北甘樂郡  
高瀬村生れ、明治二十六年四月十九日歿（八〇八一五三）。通稱又三郎、  
又太郎、又左衛門。天保十年京い上り東條義門の師事、その後江戸で  
國學者として名を成す。明治元年岩倉縣社寺掛となり、縣内の神社史  
を調査研究。翌年大學中助教、のち一の宮貫前神社、笹塚稻荷神社社  
掌を務め、皇典講究所委員となる。

著書に、『氣家考』（明治十八年九月群馬・自刊）、『四海祖國考』（明  
治二十三年六月七日群馬・自刊）、本田るゝ・高井東一責刷）等。

